

どうすれば認知症の人への虐待を止められるか

H a n a m e g a n e t o i u B o u r y o k u

著 **林田俊弘**

Hayashida Toshihiro

話題の
最新刊

価格 ● 1,800円 [税別]
発行 ● 株式会社 harunosora

「鼻めがね」は、
パーティーグッズとして市販されているおもちゃですが、
これを認知症のお年寄りにかけて、
職員が「似合う」「かわいい」などと手をたたき、
面白がるような風土が介護現場にはあります。
それこそが、虐待へと続く道なのではないでしょうか。

鼻めがね

全200万人の 介護職に 捧げる書!

PROFILE
林田俊弘
NPO法人ミニケアホームきみさんち理事長、
ならびに有限会社自在取締役社長。
1968年生まれ。銀行勤務を経た後、
1999年、ミニケアホームきみさんちを設立。
現在、都内で6か所のグループホームを運営。
東京都地域密着型協議会副代表、
全国グループホーム団体連合会事務局長
としても活躍。

虐待の芽は すぐそこに。

その瞬間、嘘ではなく、私の頭の中に「善悪メーター」が浮かび、
矢印が善から悪へ振り切れる音がしました。
「Kさんの腹を殴ろうかな」。

(中略)

結局、私はこの最後の一線を越えることなく、
現在までこの仕事を続けることができます。

それは、たまたま洗面台の鏡が目に入ったからでした。
ひざまづいていた私は、

車いす用に前傾している鏡をちよつと見ることができました。

そこにいたのは、夜叉の顔をした私そのものでした。
夜叉になった自分を見たとき、ふと我に返りました。

「まえがきより」

haru
no
sora

お申込み書

ご注文は株式会社harunosora宛てFAXまたはMailにて承っております。

FAX044-330-1744

kabu.harunosora@gmail.com

| | | |
|------------|-----------------------------------|------|
| ご注文 | 鼻めがねという暴力 1,944円 [税込] | ()部 |
| | 認知症の人たちの小さくて大きなひと言 1,836円 [税込] | ()部 |
| | 若年認知症になった夫と生きぬいて 864円 [税込] | ()部 |
| お名前 | | |
| お届け先住所・施設名 | 〒 | |
| ご連絡先TEL | | |
| ご連絡先Mail | | |

送料無料！お振込手数料無料！

Mailにてお申込みの場合、上記必要事項をお書きのうえ、送信願います。

お届け先が職場の場合、施設名・所属先などを必ずご記入くださいませ。

商品にお振込用紙（郵便局専用・振込手数料無料）を同封させていただきます。商品お受け取り後、10日以内にご入金願います。

ご記入いただいたお客様の個人情報は、本商品の発送をお届けする目的に限って使用いたします。

[お問合せ] 株式会社harunosora ● TEL090-6796-8989 [尾崎] ● FAX044-330-1744 ● kabu.harunosora@gmail.com

好評既刊書籍



監修●永田久美子
A5判●160頁●1,700円 [税別]

不安や絶望だけでなく、人の役に立ちたいという気持ち、相手への思いやり、そして矜持……。認知症の本人たちのリアルな声・言葉をたくさん集めた本が完成しました。これを読むと、私たちがいかに認知症のこと、認知症の人たちの気持ちについて知らないか思い知らされます。



著●新井雅江
A5判●80頁●800円 [税別]

私の夫は前頭側頭型（ピック病）の若年認知症でした。万引き、暴力、異食……。夫は様々な異常行動を示しました。病名がわかるまでの紆余曲折、そして22年間という長き介護の日々は、修羅場の繰り返しでした。本書は、発病から世界までに至る、不安と希望の日々を綴った記録です。